

平成22年度 事業計画

I 事業の柱

「高岡市総合計画」基本構想に掲げる「心にうるおいをもたらす地域文化の振興」を踏まえ、地域に根ざした芸術・文化活動の育成に向けて取り組む。各文化施設等が市民に有効に活用されるよう、事業団独自のノウハウやネットワークを活かし、利用者ニーズに沿った施設管理と事業展開に努め、高岡市の芸術文化の振興に貢献する。

また、指定管理者制度に適切かつ柔軟に対応できる運営体制を目指すとともに、低コストで効率的な経営に努める。

1 文化施設等の適正な管理と利用の促進

利用者に安全・快適に施設を利用していただけるよう、施設管理に万全を期すとともに、利用者のニーズに沿った水準の高いサービスを提供し、施設の利用促進を図る。

また、施設間のネットワーク化、運営面における市民参加の促進に努める。

2 文化振興事業の展開

市の文化振興施策の方向を踏まえ、質の高い舞台芸術の創造事業、市民の芸術文化への関心を高める事業、市民ニーズに応える事業を展開する。

特に今年度は、万葉歴史館開館20周年や高岡市芸術祭第40回等節目の年であり、その記念事業に積極的に取り組むこととする。

II 実施計画

1 文化振興事業（事務局事業）

第40回記念高岡市芸術祭

① 邦楽・洋楽による舞台公演（仮称）

- ・日 時 平成22年11月7日(日) 午後(予定)
- ・会 場 富山県高岡文化ホール

② 茶 会

- ・日 時 平成22年11月3日(水・祝)
- ・会 場 富山県高岡文化ホール／繁久寺／高岡市土蔵造りのまち資料館

③ 華道展

- ・日 時 平成22年11月6日(土)・7日(日)
- ・会 場 富山県高岡文化ホール

④ 高岡市美術作家連盟展

- ・日 時 平成22年11月6日(土)～14日(日)
- ・会 場 高岡市美術館

2 万葉歴史館事業

(1) 展示事業

- ① 常設展示「ふるさとの万葉」の公開継続
- ② 企画展示
第6回企画展「越中国と万葉集」の公開継続
- ③ 春の特別企画展
 - ・テーマ 「うたを撮る 一家持に捧ぐ宮澤正樹の世界ー」
 - ・会 期 平成22年4月21日(水)～5月10日(月)
- ④ 新「高岡市」誕生5周年記念
秋の特別企画展（開館20周年記念）
 - ・テーマ 「越中万葉研究の歩みⅡ」
 - ・会 期 平成22年9月22日(水)～11月1日(月)
- ⑤ 正月特別展示
 - ・会 期 平成22年12月15日(水)～平成23年1月17日(月)
 - ・会 場 万葉歴史館 回廊

(2) 2010高岡万葉セミナー開催事業（開館20周年記念）

- ① 新「高岡市」誕生5周年記念
夏季高岡万葉セミナー（5講座）
 - ・テーマ 「大伴家持研究の最前線Ⅰ」
 - ・期 日 平成22年8月21日(土)～8月22日(日)
- ② 新「高岡市」誕生5周年記念
秋季高岡万葉セミナー（2講座）
 - ・テーマ 「大伴家持研究の最前線Ⅱ」
 - ・期 日 平成22年11月21日(日)

(3) 学習講座事業

- ① 「万葉集をよむ」（年11回）
- ② 「大伴家持とともに」（年10回）
- ③ 「古代を学ぶ」（年3回）
- ④ 「小野寛の越中万葉教室」
 - ・対 象 小学生（5・6年）、中学生、高校生
 - ・場 所 小・中・高等学校
- ⑤ 第11回越中万葉故地めぐり
 - ・期 日 平成22年6月20日(日)
 - ・場 所 氷見方面

(4) 出版刊行事業

- ① 『高岡市万葉歴史館紀要』第21号
- ② 『高岡市萬葉歴史館叢書』23 (『大伴家持研究の最前線』)
- ③ 『高岡市万葉歴史館論集』14 (『風土の万葉集』)

(5) 万葉に関連する文献資料等の収集事業

- ① 万葉関連図書資料収集事業
- ② 万葉関連論文複写製本事業
- ③ 所蔵論文目録のインターネットによる検索サービス

(6) 万葉関連共催事業

- ① 萬葉学会全国大会の開催 (開館20周年記念)
 - ・期 日 平成22年10月23日(土)～10月26日(火)
 - ・会 場 高岡市生涯学習センターホール ほか
- ② 第30回全国万葉短歌大会 (表彰式・記念講演)
 - ・期 日 平成22年10月1日(金)

(7) 開館20周年記念事業

- 新「高岡市」誕生5周年記念
開館20周年記念シンポジウム「越中万葉の魅力」
 - ・期 日 平成22年10月2日(土)

(8) 富山大学の教養・人文学部における講義

- ・前 期 教養「日本文学」15回
- ・後 期 人文学部「日本文学特殊講座」15回

(9) ボランティア説明員 (和草) の活動

- ・活動日 土・日・休日及び要請のあった日
- ・活動員 14人

(10) 高岡市万葉歴史館「万葉を愛する会」事業

- ・設 立 平成2年10月19日
- ・会員数 478人 (一般469人：特別9社)
- ・「愛する会だより」の発行
- ・愛する会勉強会・発表会／会員の集い
- ・万葉故地めぐりバスツアー (奈良方面 5月22日～5月23日)

3 美術館事業

(1) 企画展示事業

- ① 第16回 高岡市民美術展
 - ・内 容 公募作品から入選・入賞作品及び招待作品を展示する。
部門－絵画Ⅰ(日本画)、絵画Ⅱ(洋画)、彫刻、工芸、書、写真
 - ・会 期 平成22年4月17日(土)～5月4日(火・祝)(16日間)
 - ・主 催 第16回高岡市民美術展実行委員会

- ② 第49回 日本伝統工芸富山展
- ・内 容 金工、漆芸、その他の工芸など7部門の工芸作品と重要無形文化財保持者、日本工芸会会員の賛助作品を展示。
 - ・会 期 平成22年5月14日(金)～5月30日(日)(15日間)
 - ・主 催 高岡市美術館・北日本新聞社・(社)日本工芸会・日本工芸会富山支部
- ③ 旅人たちの挑戦—収蔵品セレクション展—
- ・内 容 当館所蔵品から版画やドローイングを中心に高岡ゆかりの作家たちの作品を展示。
 - ・会 期 平成22年6月18日(金)～7月19日(月・祝)(28日間)
- ④ ふくやま美術館コレクションによる
20世紀イタリア美術展
—未来派、デ・キリコからトランスアヴァンギャルディアまで—
- ・内 容 ふくやま美術館の収蔵するイタリア現代美術を中心に紹介。
 - ・会 期 平成22年7月30日(金)～9月5日(日)(33日間)
- ⑤ 安土桃山の美～知られざる日本美術コレクション～
- ・内 容 史料的価値の高い屏風絵、工芸など近世日本美術のコレクションを紹介。
 - ・会 期 平成22年9月23日(木・祝)～10月24日(日)(28日間)
 - ・主 催 高岡市美術館
- ⑥ 第40回高岡市芸術祭 高岡市美術作家連盟展
- ・内 容 日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真の6部門から、会員の作品を展示。
 - ・会 期 平成22年11月6日(土)～11月14日(日)(8日間)
 - ・主 催 高岡市美術作家連盟・高岡市芸術文化団体協議会・(財)高岡市民文化振興事業団
- ⑦ 新「高岡市」誕生5周年記念
リニューアル ジュニア☆アート☆ワールド2010-2011
- ・内 容 美術館でのワークショップの開催にあわせ、中学生と教員が開催する拾美会(しゅうびかい)展、高岡市小学校連合展の作品を展示。
 - ・会 期 平成22年12月4日(土)～平成23年1月10日(月・祝)(27日間)
 - ・主 催 高岡市美術館
- ⑧ ものづくりのまち・ワークショップ
- ・内 容 若手工芸作家によるワークショップやアートイベントを開催。
 - ・会 期 平成23年1月22日(土)～2月27日(日)(32日間)
- ⑨ 富山大学芸術文化学部第2回卒業制作展(仮称)
- ・会 期 平成23年3月8日(火)～3月23日(水)(15日間)(予定)
 - ・主 催 富山大学芸術文化学部卒業制作展実行委員会

(2) 常設展

- ① ものづくりのたからもの～おもしろい高岡の工芸～
- ・内 容 当館所蔵の工芸の優品を展示し、分かりやすい技法・歴史の解説を行う。
 - ・会 期 平成22年3月26日(金)～7月4日(日)(87日間)

② 風景画展—富山と旅、そして幻想

- ・内 容 富山の風景、各地の旅の風景、幻想の風景等、様々な風景画を展示。
- ・会 期 平成22年7月16日(金)～11月7日(日)(99日間)

③ 絵もじもじ展

- ・内 容 言葉や文字に関係する作品を紹介。
- ・会 期 平成22年11月12日(金)～平成23年3月13日(日)(100日間)

(3) 資料収集保存事業

- ・収集美術品に対する調査、交渉
- ・収蔵作品の保全、修復
- ・美術図書の充実

(4) 教育普及事業

- ・展覧会の鑑賞をより深めるための事業
(様々な年齢層・条件に応じたきめ細かいプログラムの企画)
(様々な媒体の変化に富んだプログラムを企画)
- ・視覚芸術と美術館の魅力、存在意義を広く知らせる事業
- ・研究・調査の公開
- ・告知・広報活動の充実

(5) 調査研究事業

- ・収蔵品に関する調査、研究
- ・郷土作家の経歴調査
- ・金属工芸、金属造形に関する資料の収集、調査

(6) 美術館友の会活動

①美術館への協力、支援活動

- ・事業協賛金補助

②自主企画事業

- ・館長ギャラリートーク&茶話会
- ・工芸講座
- ・企業見学
- ・友の会セレクション

③会員が美術に親しみ、互いに親睦を図る事業

- ・春の旅行(日帰り)
- ・秋の旅行(一泊二日)

④美術館たより等の発行に関する事業

⑤ミュージアムショップの運営に関する事業

⑥ティーラウンジ「アーク」の運営に関する事業

4 博物館事業

(1) 展示事業

① 常設展「高岡ものがたり」—楽しく知ろう!ひらめき・ミュージアム—

- ・会 期 平成22年4月1日(木)～平成23年3月31日(木)(308日間)〔通年〕

- ・内 容 平成19年7月21日にリニューアルし、高岡市の歴史・民俗・伝統産業などをわかりやすく紹介。月2回の常設展示解説会を開催。

② 館蔵品展「新資料展」

- ・会 期 平成22年4月1日(木)～5月9日(日) (34日間)
平成23年2月5日(土)～3月31日(木) (47日間)
- ・内 容 本展では、近年新たに収蔵した資料や、未公開の資料を中心に展示・紹介する。

③ 開館40周年記念 特別展「心のふるさと 二上山」

- ・会 期 平成22年7月31日(土)～10月17日(日) (68日間)
- ・内 容 本展では、二上山麓の寺社などが所蔵する絵図や古文書などを中心に展示し、市民の心のふるさととなっている二上山を紹介する。

④ 特別公開「高岡御車山のルーツ!?『聚楽行幸記』」

- ・会 期 平成22年4月24日(土)～5月23日(日) (26日間)
- ・内 容 高岡御車山のルーツとされる、天正16年(1588)4月の「聚楽第行幸」の詳しい記録(市内個人蔵)を展示・紹介する。

(2) 教育普及事業

① 郷土学習講座

② 展示説明会

③ 高岡の歴史や伝統産業等に関するビデオ・DVDの放映

④ 刊行物出版

- ・館報誌「博物館だより」17号(2011)
- ・年報(平成21年度)

⑤ 博物館実習

⑥ 学校等の各団体の活動への支援及び協力

⑦ ワークショップ等の開催

- ・「切り紙で北前船をつくろう！」(平成22年4月29日)
- ・新「高岡市」誕生5周年記念 宵闇にきく高岡の怪談!—怪異譚のフォークローア—(平成22年8月7日)
- ・たかおか歴史探検隊!「きみも1日学芸員になってみよう」(平成22年8月21日)

⑧ 呈茶の会の開催

- ・「松聲庵」—掛持合で抹茶を楽しみませんか—(平成22年4月10日/11月6日)

(3) 資料収集保存活動

① 資料の収集

② 収蔵資料の修繕

(4) 調査研究活動

5 高岡市民会館事業

(1) 古城の森に響く新しい音楽会

「オーケストラ・アンサンブル金沢 with 山下洋輔」

- ・日 時 平成22年5月13日(木) 午後7時開演

- ・会 場 高岡市民会館
- ・出 演 山下洋輔（ピアノ）
池辺晋一郎（案内役）
オーケストラ・アンサンブル金沢（管弦楽）

- (2) 古城の森に響く新しい音楽会
「10才のファーストコンサート」
- ・日 時 平成22年6月11日(金) 午前・午後2回公演
 - ・会 場 高岡市民会館
 - ・出 演 オーケストラ・アンサンブル金沢（管弦楽）
 - ・対 象 市内小学4年生約1,500人

- (3) 古城の森に響く新しい音楽会
「ピアノ・コレクション」（仮称）
- ・日 程 平成22年12月（予定）
 - ・会 場 高岡市民会館
 - ・出 演 木住野佳子ほか

- (4) 新「高岡市」誕生5周年記念
進化する森 未来創造プロジェクト（仮称）
- ・日 程 平成23年3月（予定）
 - ・会 場 高岡市民会館
 - ・出 演 未定

- (5) 平成22年度ホール活性化事業
- ① サロンコンサート&ミニギャラリーの開催
 - ・会 場 高岡市民会館ロビー
 - ② コンサートピアノ演奏体験
 - ・会 場 高岡市民会館

6 青年の家事業

- (1) 青年文化教室の開設
煎茶(皇風煎茶禮式)、着付け(美幸きもの)、生け花(池坊)、生け花(嵯峨御流)、ヨガ、マット・ピラティス、3B体操、パッチワーク、能楽入門体験教室～謡曲・仕舞～(宝生流)、おりんでセラピー～心と体のメンテナンス～
- (2) 現代教養講座
「ジャパネスク ～古とモダン 和のよそおい・しつらい・おもてなし～」
体験講座(文学・芸能・華道・茶道・着付け)を開設。
・期 間 平成22年5月22日(土)～9月4日(土) 15回開設
- (3) 若者交流支援事業
- ・ゴルフ教室 6月～7月 8回開設
 - ・ボウリング等教室 11月～12月 8回開設
 - ・研修会 4回開催

(4) 第11回青年の家文化祭

- ・期 日 平成22年11月14日(日)
- ・主 催 高岡市青年の家文化祭実行委員会

7 ミュゼふくおかカメラ館事業

(1) 企画展示事業

① 織作峰子写真展

- ・内 容 自然写真家 織作峰子氏の写真展。ヨーロッパなど世界各地の美しい自然・景観を撮影した作品約200点を展示。
- ・会 期 平成22年4月10日(土)～6月13日(日) (55日間)

② 前川貴行写真展

- ・内 容 動物写真家 前川貴行氏の作品による写真展。アラスカを中心とした自然風景とそこに棲む野生動物たちの情景を撮影した作品約100点を展示。
- ・会 期 平成22年6月19日(土)～8月29日(日) (62日間)

③ 新「高岡市」誕生5周年記念

石川賢治写真展

- ・内 容 自然写真家 石川賢治氏の作品による写真展。月の光のみで撮影された世界各地の自然風景をとらえた作品約100点を展示。
- ・会 期 平成22年9月4日(土)～11月7日(日) (54日間)

④ 第57回ニッコールフォトコンテスト写真展

- ・内 容 ニッコールクラブが毎年開催している全国公募の写真コンテスト。約4万点の中から選ばれた入賞作品約270点を展示する。
- ・会 期 平成22年11月13日(土)～12月19日(日) (31日間)

⑤ 第6回高岡市写真愛好家作品展

- ・内 容 市内で活動している写真愛好者による参加型写真展。参加応募された全作品を展示する予定。
- ・会 期 平成22年12月23日(木・祝)～平成23年1月30日(日) (28日間)

⑥ 第10回ジュニアフォトコンテスト写真展

- ・内 容 県内外の小・中・高校生を対象とした写真公募展。応募された全作品を展示する予定。
- ・会 期 平成23年2月5日(土)～3月27日(日) (43日間)

(2) 常設展

- ・内 容 クラシックカメラを展示し、その機構の発展や経緯・歴史を振り返るとともに、近年当館にて収蔵した作品や資料を展示紹介する。

① クラシックカメラの世界展

- ・内 容 収蔵庫竣工記念として当館の収蔵品の中でも厳選されたカメラを展示し、代表的なカメラの機構や発展の歴史をわかりやすく紹介する。

- ・会 期 平成22年4月10日(土)～11月7日(日) (171日間)

② 二眼レフの存在感と魅力

- ・内 容 クラシックカメラの歴史の中でも大衆化に大きく寄与した二眼レフに焦点をあて、その機構や発展の歴史をわかりやすく紹介する。
- ・会 期 平成22年11月13日(土)～平成23年3月27日(日) (102日間)

(3) 資料収集保存事業

- ・収集品に対する調査、交渉
- ・収蔵作品の保全、修復
- ・写真図書の充実

(4) 教育普及事業

- ・講演会
- ・ワークショップ
- ・ホームページによる展覧会情報や関連事業情報の発信

(5) 調査研究事業

8 高岡古城公園動物園事業

(1) 展示事業

① 飼育動物

- ・哺乳類18種69点
- ・鳥類28種102点
- ・魚類3種

② 自然資料館

- ・剥製標本844点

(2) 動物園まつり

- ・内 容 動物愛護週間(9月20日～26日)の期間の日に、動物愛護の啓発普及を目的とし、動物ふれあいコーナー、クイズ等イベントを実施する。
- ・日 時 平成22年9月23日(木・祝) 午前10時～午後4時

(3) 特別展

- ・内 容 自然資料館で、パネル等を使用し、やさしく動物の解説をする。
- ・期 日 平成22年8月1日(日)～9月23日(木・祝)

(4) 動物園だより発行

- ・年2回 各回2,000部

(5) 動物愛護に関する標語の募集

- ・内 容 入園者を対象に動物愛護に関する標語を募集
- ・日 時 平成22年7月1日(木)～7月31日(土)
- ・主 催 社団法人日本動物園水族館協会